

消 防



火 災

「ストーブ」による火災が出火原因のトップ

令和3年中に発生した火災は令和2年より3件減少し、27件となっています。

内訳は建物火災19件、車両火災2件及びその他の火災6件となっています。

令和2年と比較して建物火災は2件増加し、車両火災は1件減少、その他の火災は4件減少しています。

出火原因は、「ストーブ」による火災が6件で出火原因のトップとなっており、ついで「こんろ」「配線器具」「火入れ」がそれぞれ3件と続いています。

建物の焼損床面積は、令和2年より213㎡増加し454㎡です。

損害額は13,077千円増加の26,455千円で、火災1件あたり約980千円、1日あたり約72千円の損害となっています。

また、火災による死者は3名、負傷者は3名発生し、火災により30世帯60名が被災しています。



1. 火災概要

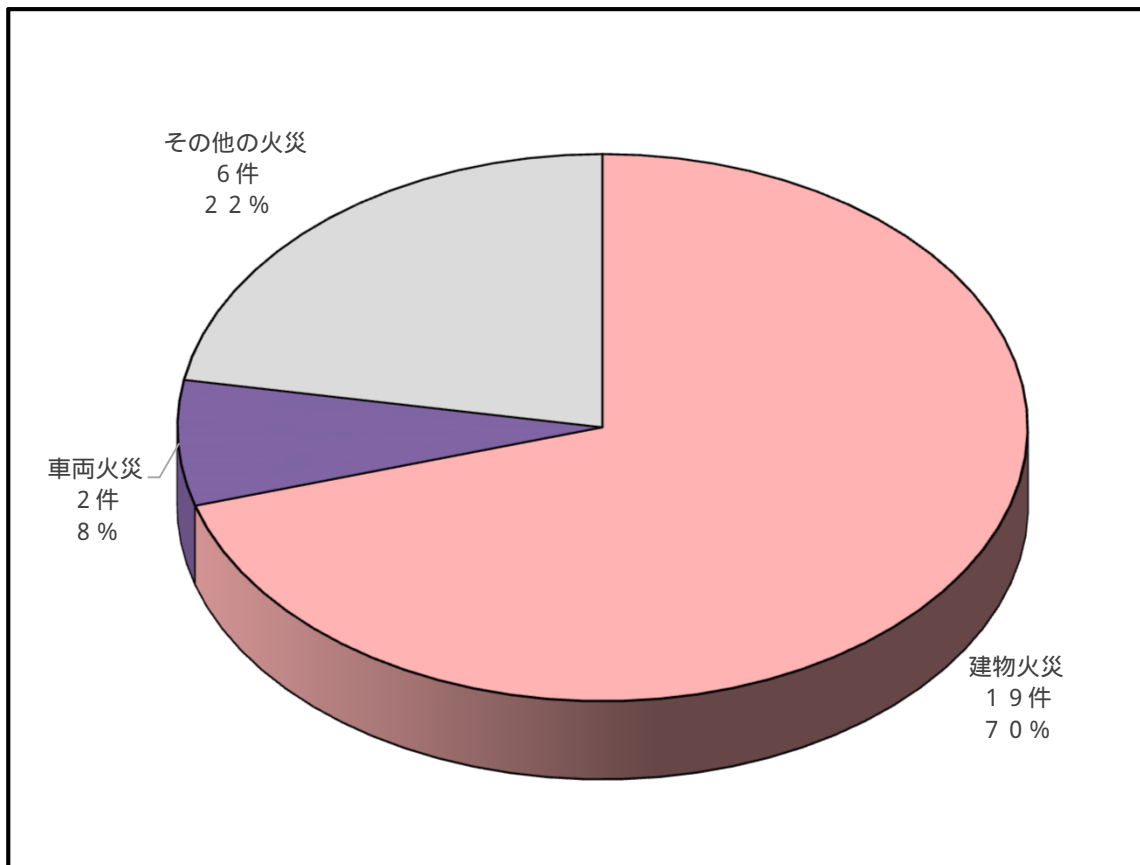
12月末人口 155,826 人

区分		署別		計	南 署	北 署
火災件数	建物火災			19	10	9
	林野火災					
	車両火災			2		2
	船舶火災					
	航空機火災					
	その他の火災			6	1	5
	計			27	11	16
損害額 (千円)				26,455	11,053	15,402
焼損棟数	全焼			4	3	1
	半焼			1	1	
	部分焼			7	1	6
	ぼや			19	12	7
	計			31	17	14
焼損面積	建物	床面積 (㎡)		454	323	131
		表面積 (㎡)		143	31	112
	林野 (a)					
死傷者数	死者			3	2	1
	負傷者			3		3
り災世帯数				30	17	13
り災人員数				60	33	27
1日平均出火件数				0.1		
1日平均損害額(千円)				72.5		
1日平均建物焼損面積(㎡)				1.2		
1件あたりの平均損害額(千円)				979.8		
人口10,000人あたりの出火件数				1.7		

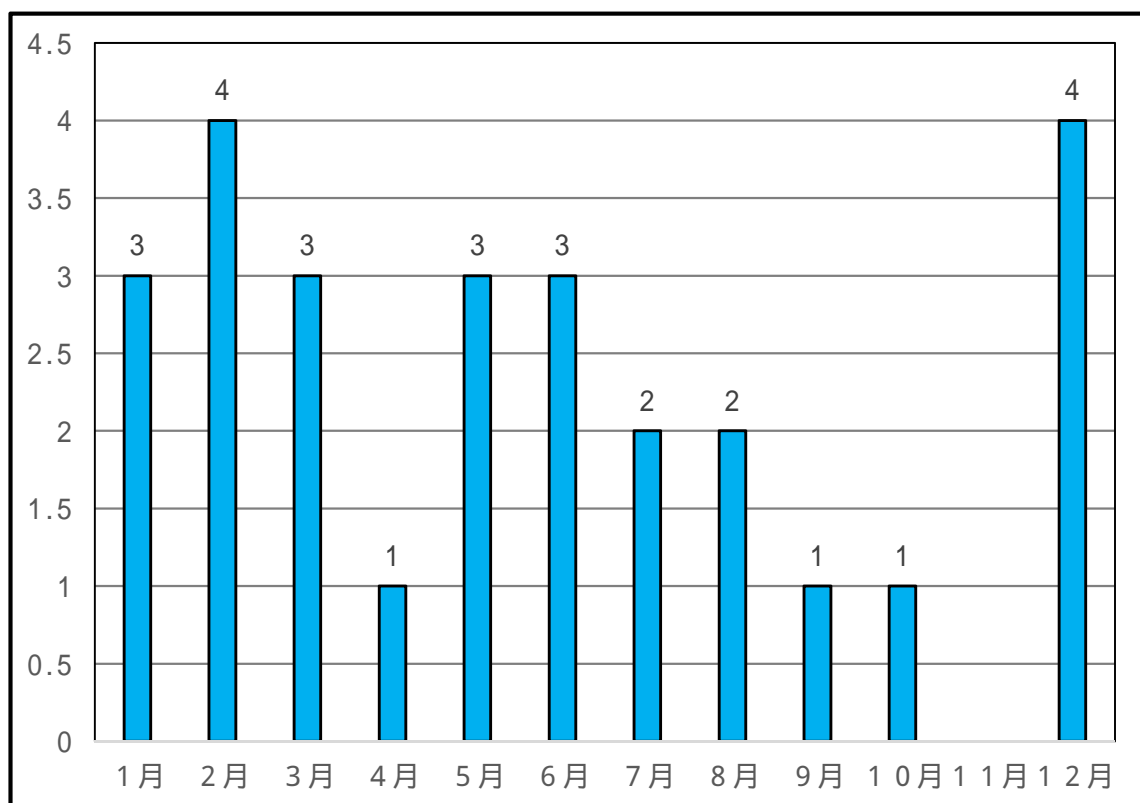
2. 他市町応援火災出場件数

	応援数	被応援数
宝塚市	5	8
伊丹市	3	3
猪名川町	3	7
池田市	2	9
能勢町	4	
神戸市	1	
計	18	27

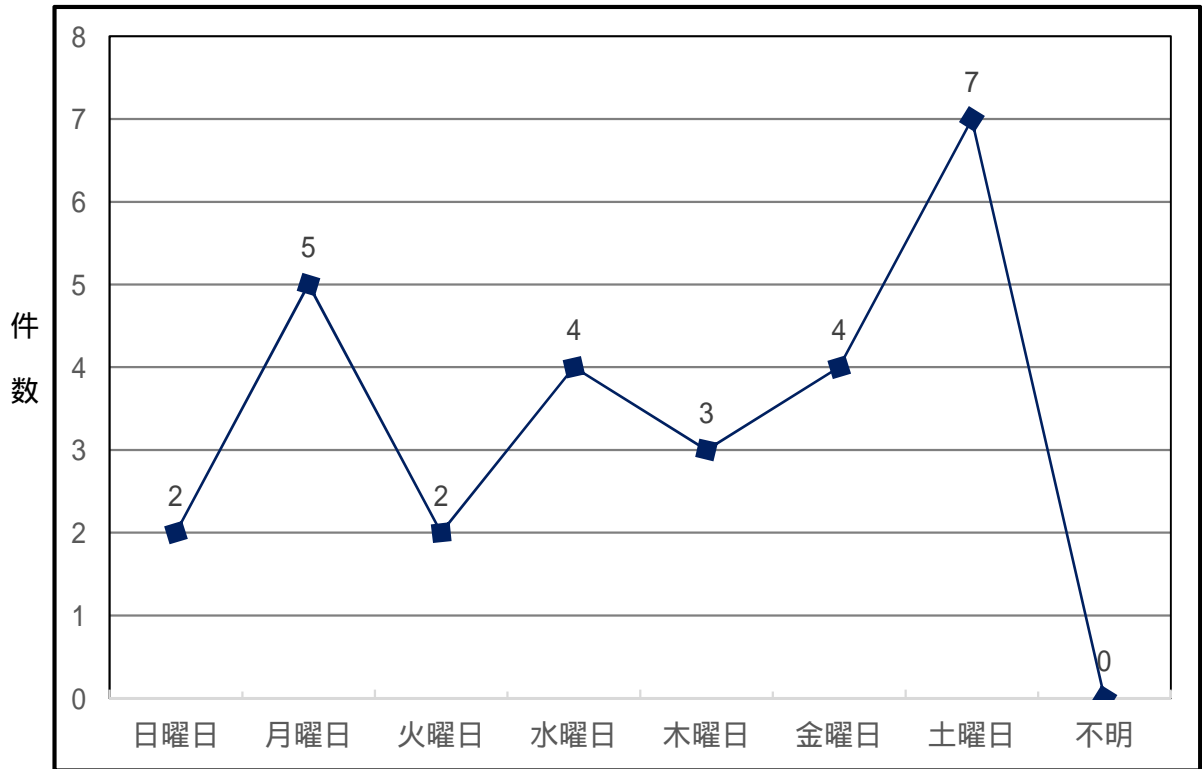
3. 火災発生状況



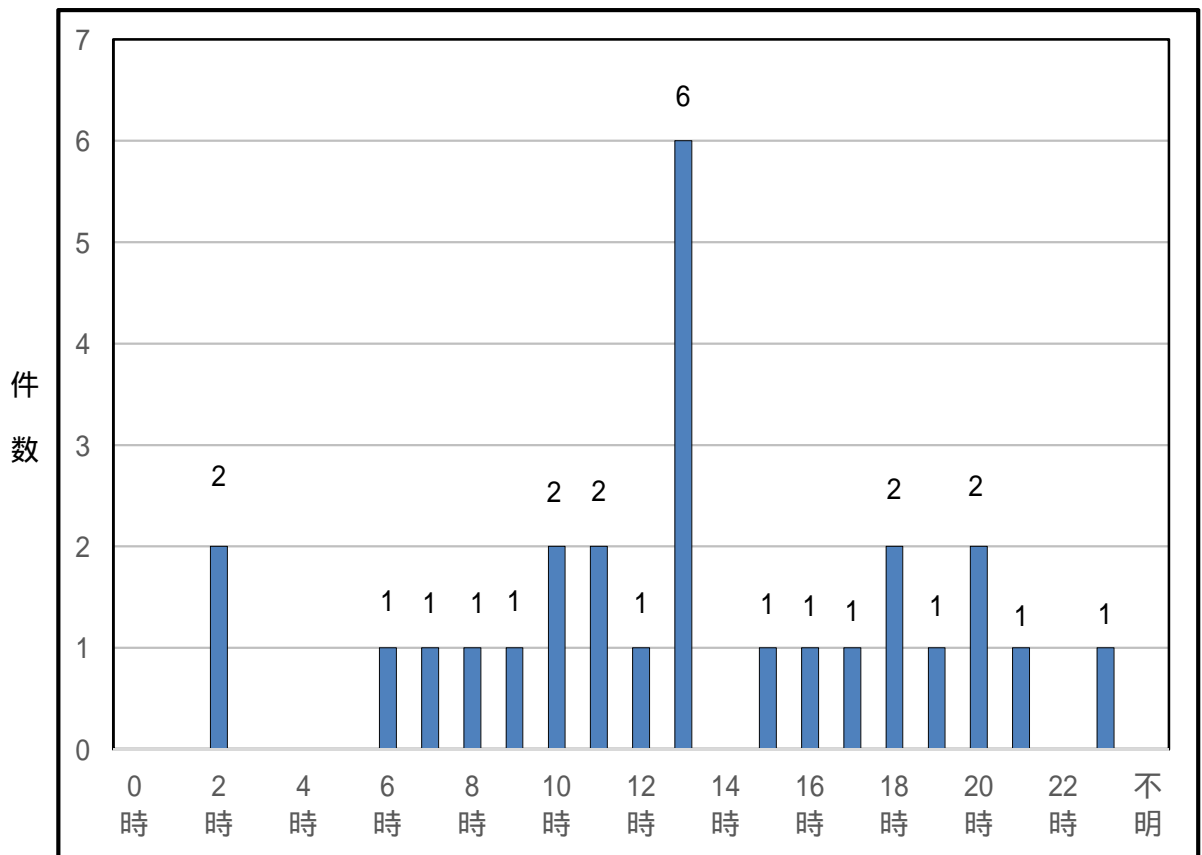
4. 月別火災発生件数



5 . 曜日別火災発生件数

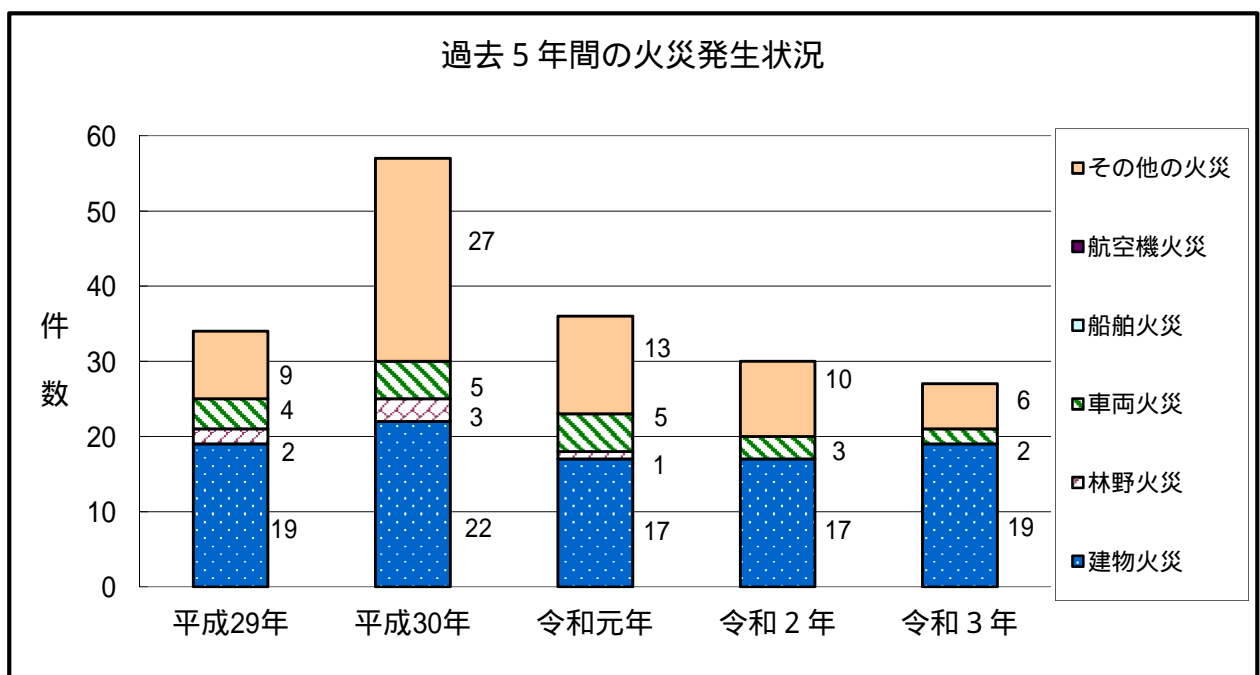


6 . 時間別火災発生件数



7. 過去5年間の火災発生状況

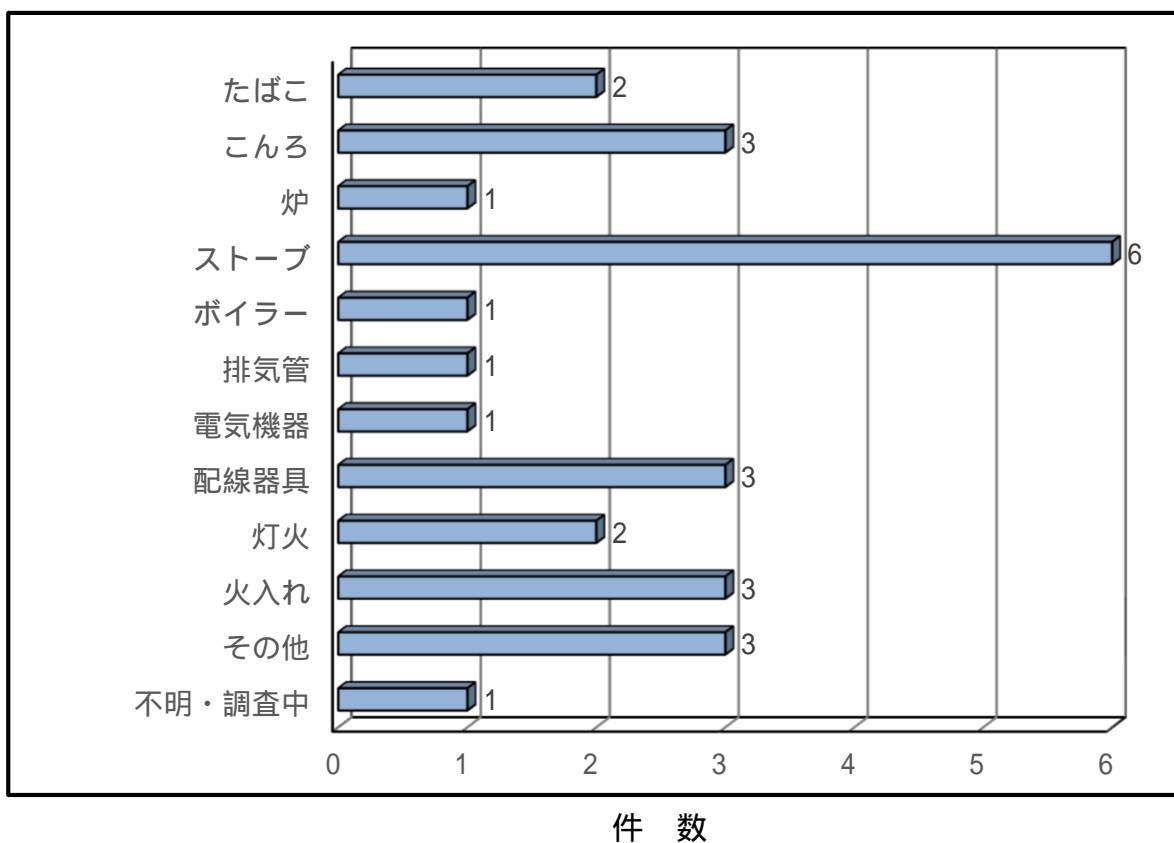
区分		年別	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
火災件数	総計		34	57	36	30	27
	建物火災		19	22	17	17	19
	林野火災		2	3	1		
	車両火災		4	5	5	3	2
	船舶火災						
	航空機火災						
	その他の火災		9	27	13	10	6
損害額 (千円)			27,341	52,719	21,934	13,378	26,455
焼損棟数	総計		23	28	25	19	31
	全焼		1	3	2	2	4
	半焼			1	2		1
	部分焼		5	5	3	3	7
	ぼや		17	19	18	14	19
焼損面積	建物	床面積 (㎡)	136	582	258	241	454
		表面積 (㎡)	4	62	30	5	143
	林野 (a)		11	6	3		
死傷者数	死者		2	2	2	1	3
	負傷者		3	3	4	9	3
り災世帯数			16	16	18	15	30
り災人員数			40	30	49	32	60



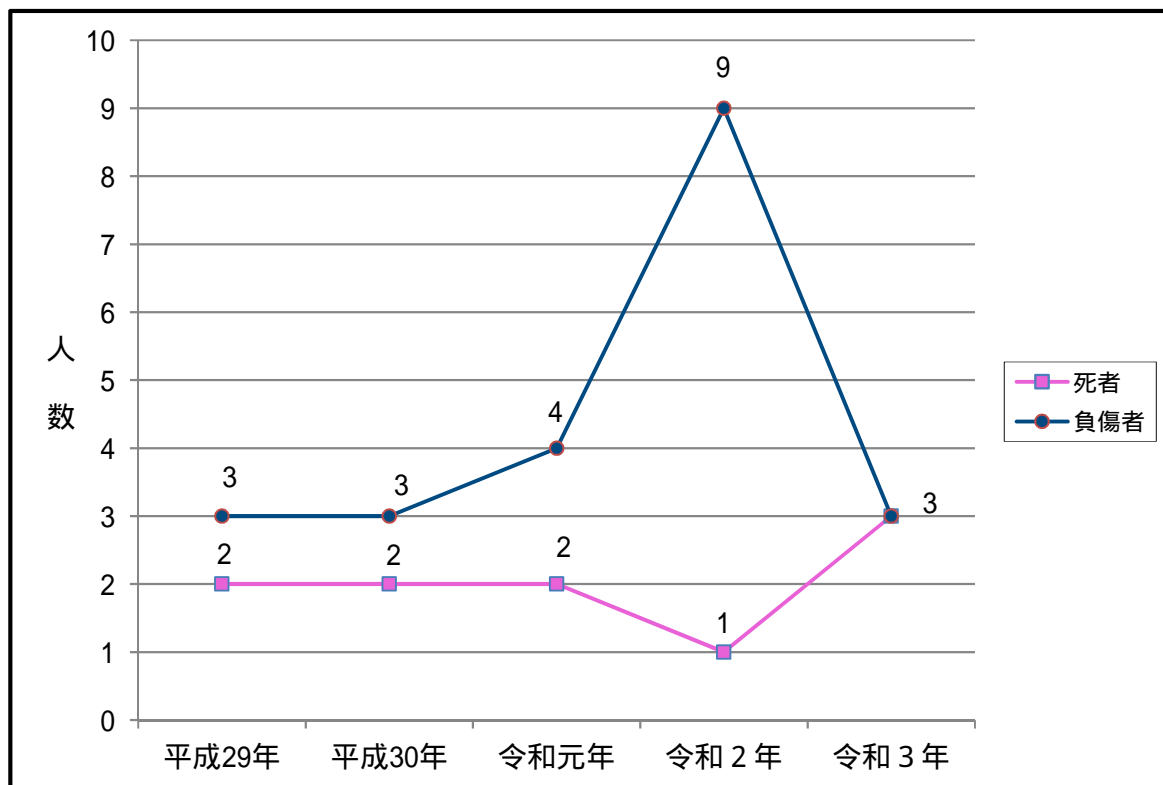
8 . 過去5年間の出火原因別火災件数

原因別	年別	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
放	火	5	8	2	1	
放	火の疑い	1	2	2	1	
火	あそび	2	1	1	2	
た	ばこ	5	14	5	6	2
こ	んろ	3	4	5	3	3
か	まど					
風	呂かまど					
	炉					1
焼	却炉	1	1	1		
ス	トーブ	1	1	2	1	6
こ	たつ					
ボ	イラー					1
煙	突・煙道					
排	気管	1	1	1		1
電	気機器	1	1	2	2	1
電	気装置		1	1		
電	灯・電話等の配線	3	4		2	
内	燃機関					
配	線器具	4	3	2		3
マ	ッチ・ライター	1				
た	き火	1	1	1	1	
溶	接機・切断機			1		
灯	火			1	1	2
衝	突の火花					
取	灰					
火	入れ	1	1	3		3
そ	の他	3	12	2	10	3
不	明・調査中	1	2	4		1
合	計	34	57	36	30	27

9. 出火原因別火災発生状況



10. 過去5年間の死傷者の推移



救 急

救急出場件数は昨年より353件増の8,108件!!

令和3年中の救急出場件数は、令和2年より353件増加し8,108件となりました。1日あたり22.2件救急出場し、7,433人を搬送しています。

出場件数の内訳は、急病が5,385件で全体の66.4%を占めており、一般負傷1,483件(18.3%)、交通事故512件(6.3%)、転院搬送490件(6.1%)、その他の種別が238件(2.9%)となっています。

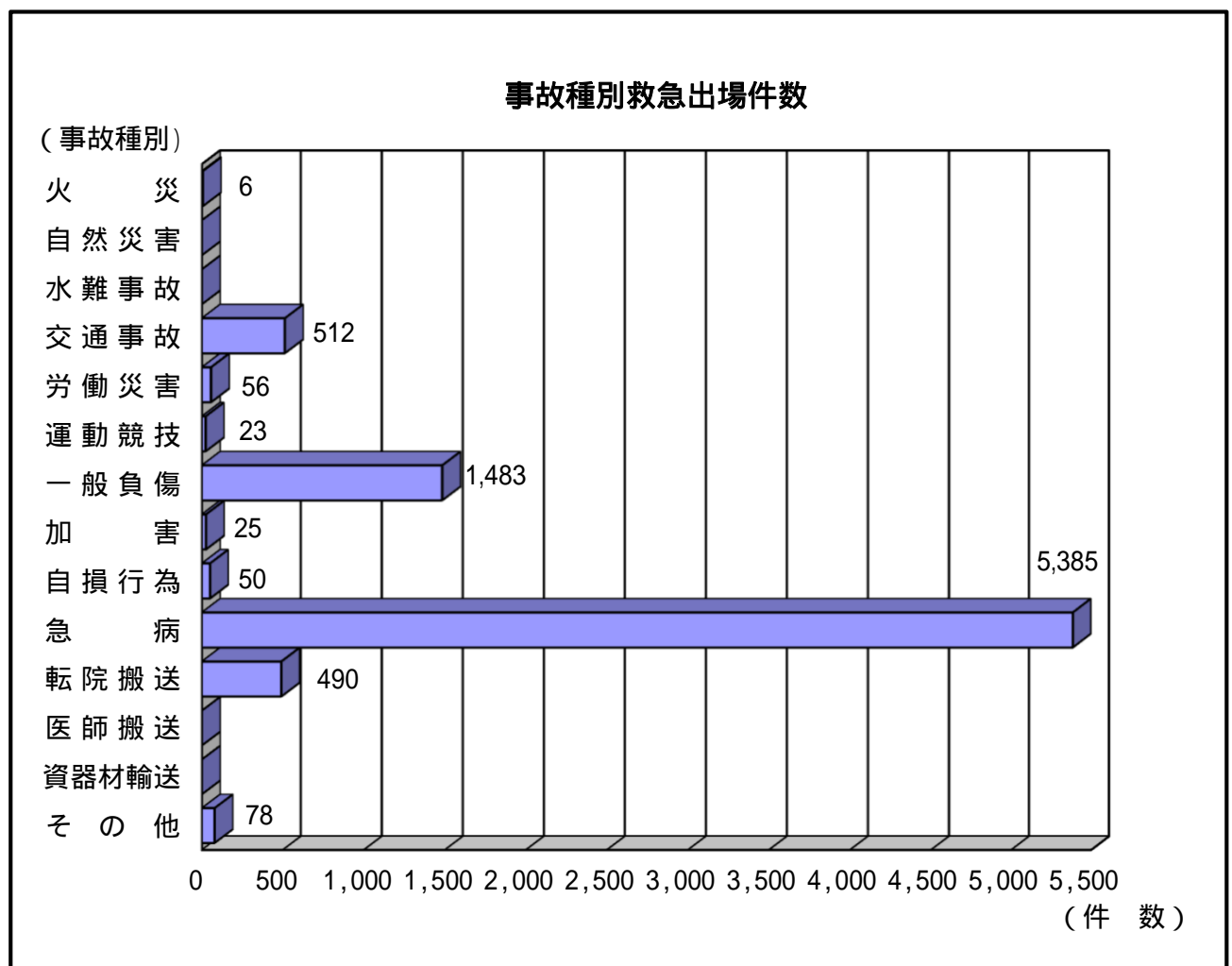
救急出場により医療機関へ搬送した傷病者の傷病程度は、軽症が3,245人、中等症が3,879人、重症が210人、死亡が99人となっています。

搬送した傷病者のうち65歳以上の高齢者は、令和2年より181人増加の5,157人で全体の69.4%を占めています。

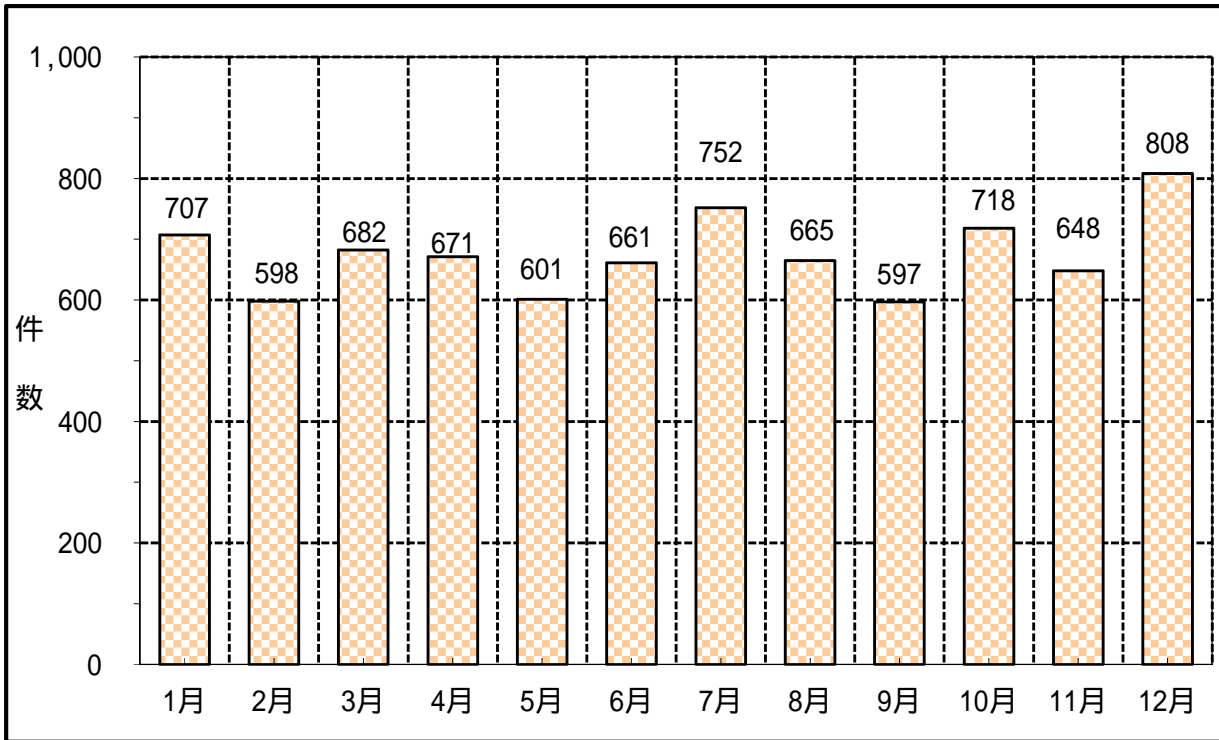


1. 救急出場概要

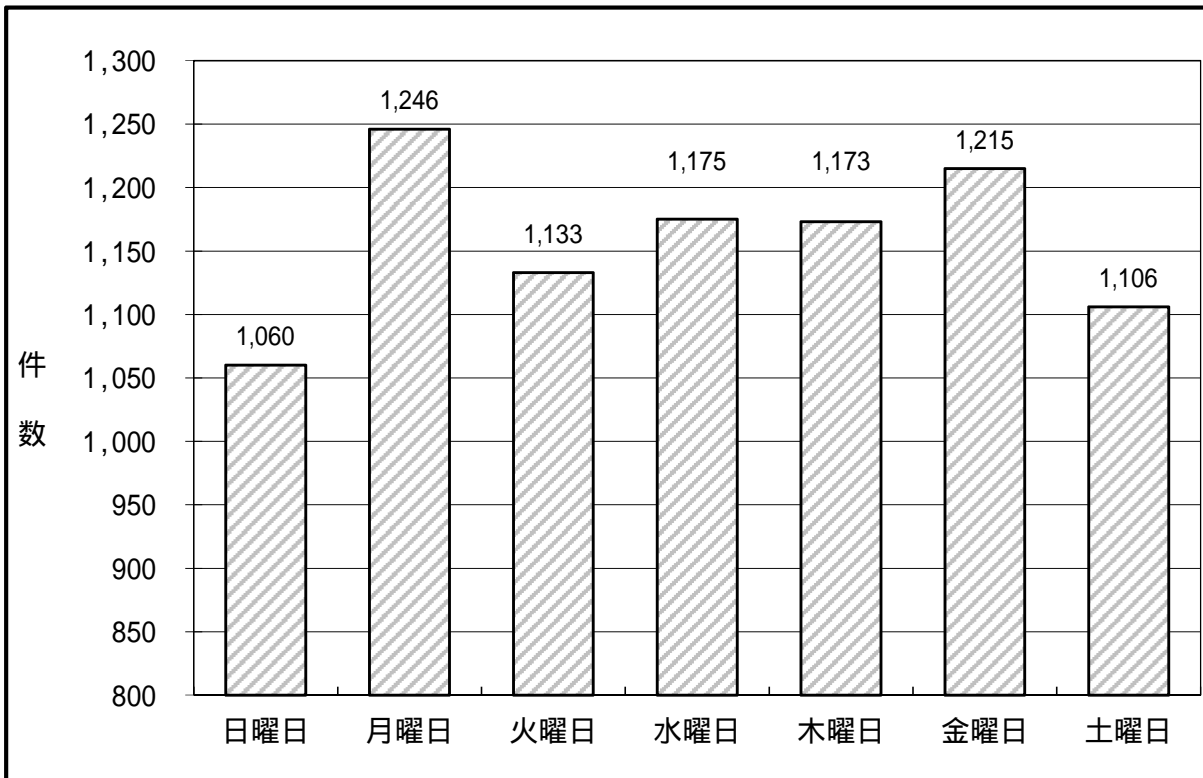
区分	署別	合計	南署	北署	多田	清和台	
救急 件 数	火災	6	3	1		2	
	自然災害						
	水難事故						
	交通事故	512	257	92	92	71	
	労働災害	56	29	11	10	6	
	運動競技	23	13	3	6	1	
	一般負傷	1,483	670	251	308	254	
	加害	25	12	5	4	4	
	自損行為	50	28	7	9	6	
	急病	5,385	2,535	890	990	970	
	その他	転院搬送	490	225	107	93	65
		医師搬送					
		資器材搬送					
		その他	78	36	9	21	12
合計	8,108	3,808	1,376	1,533	1,391		
搬送人員	7,433	3,451	1,253	1,430	1,299		
1日当たりの平均救急出場件数	22.2	10.4	3.8	4.2	3.8		



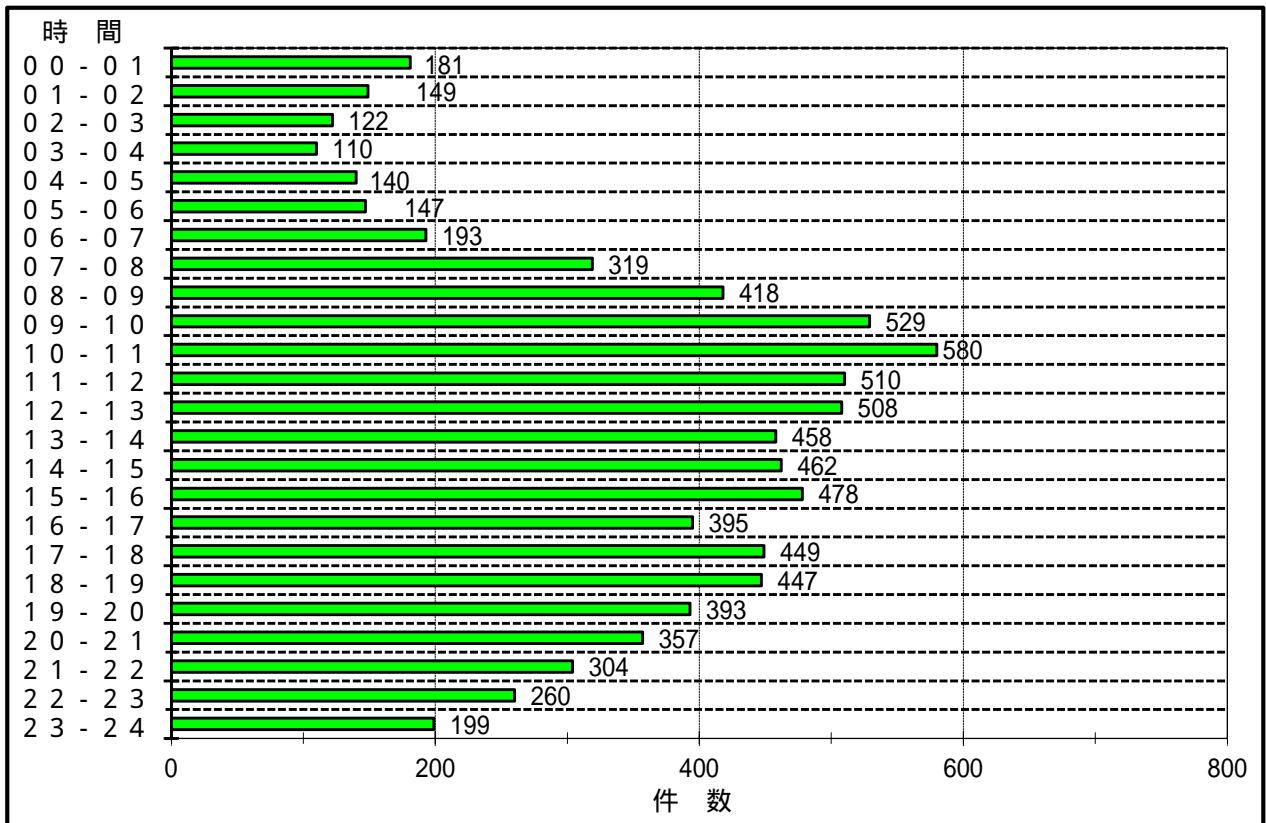
2. 月別救急出場件数



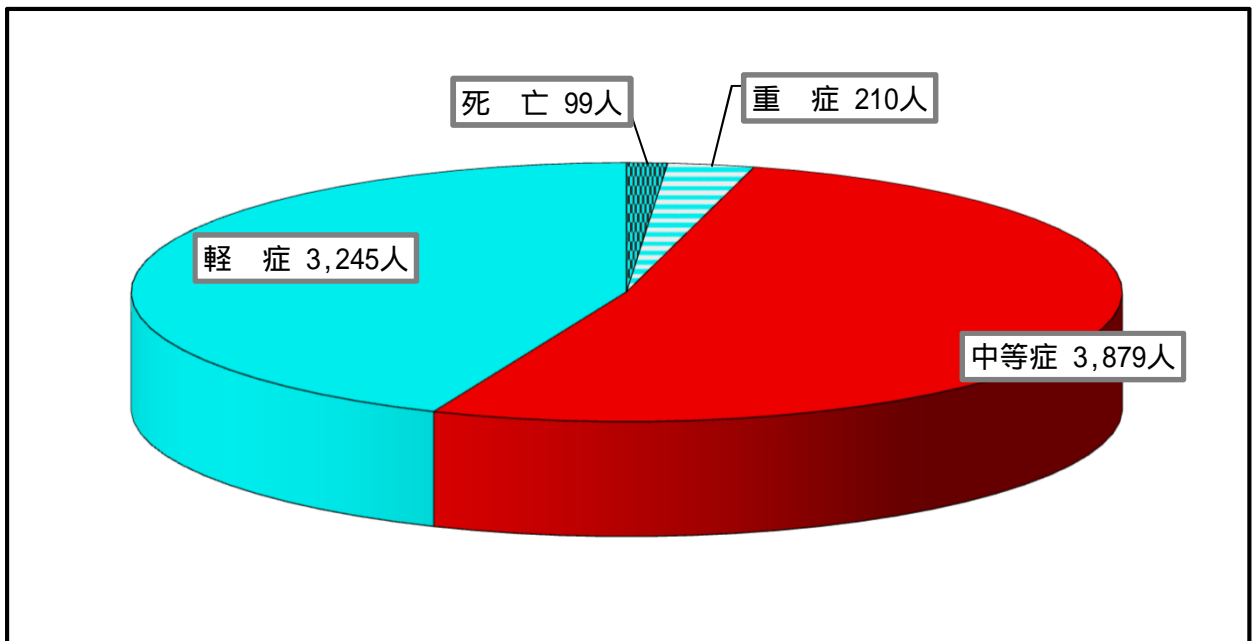
3. 曜日別救急出場件数



4. 時間別救急出場件数

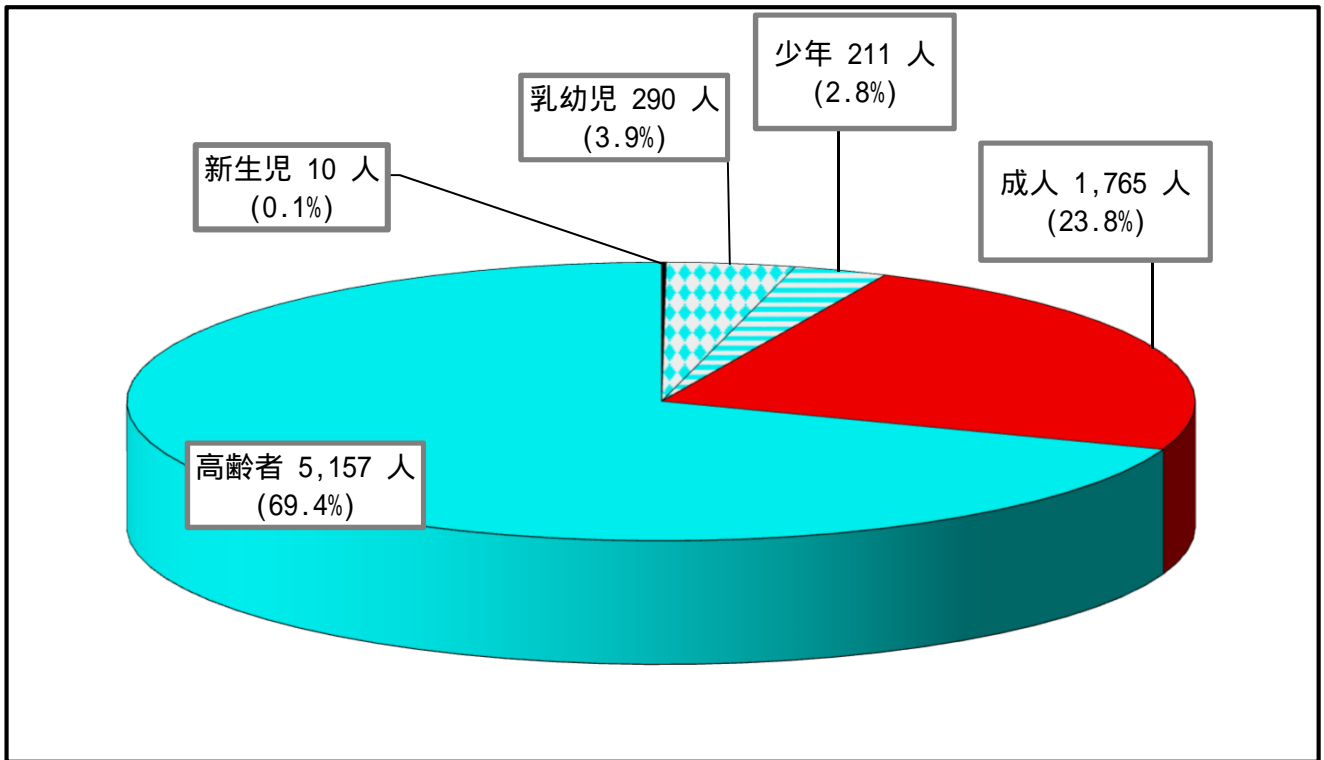


5. 傷病程度別搬送人員



- 死亡・・・初診時において、死亡が確認されたもの
- 重症・・・傷病の程度が3週間以上の入院加療を必要とするもの
- 中等症・・・傷病の程度が入院を必要とするもので重症に至らないもの
- 軽症・・・傷病の程度が入院を必要としないもの

6. 年齢区分別搬送人員



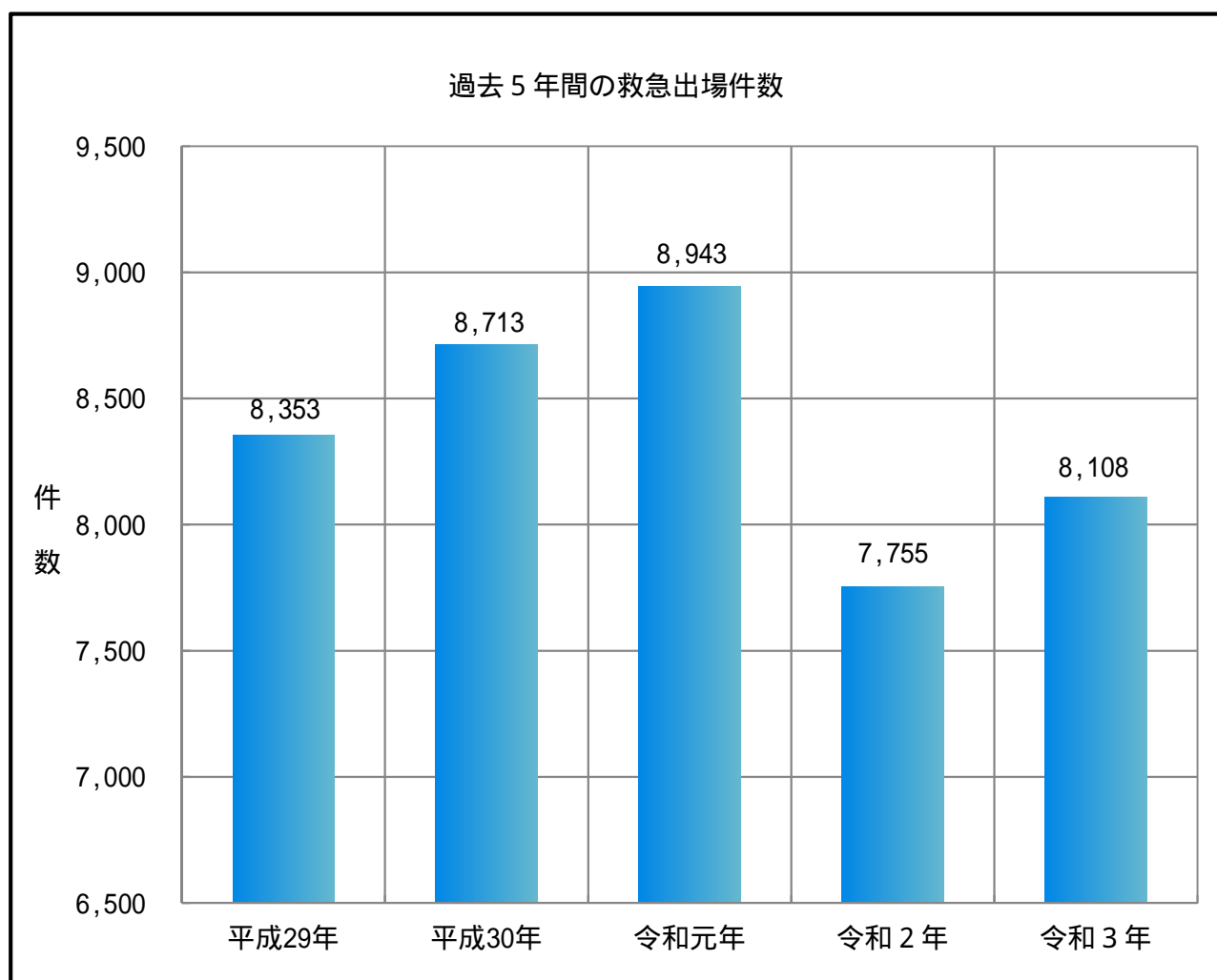
- 新生児……生後28日未満の者
- 乳幼児……生後28日以上満7歳未満の者
- 少年……満7歳以上満18歳未満の者
- 成人……満18歳以上満65歳未満の者
- 高齢者……満65歳以上の者

7. 他市町応援救急出場件数

	応援数	被応援数
宝塚市	29	45
伊丹市	1	1
猪名川町	68	53
池田市	25	13
豊能町	1	
能勢町	4	1
箕面市	2	
神戸市	2	
合計	132	113

8 . 過去5年間の救急出場件数

事故種別		年別	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
火	災		7	7	9	12	6
自	然	災		3			
水	難	事	2	1	4	3	
交	通	事	651	529	534	457	512
労	働	災	51	56	57	59	56
運	動	競	26	41	32	23	23
一	般	負	1,432	1,491	1,601	1,421	1,483
加		害	32	33	26	29	25
自	損	行	75	54	55	43	50
急		病	5,460	5,847	5,954	5,115	5,385
そ の 他	転	院	528	558	568	518	490
	医	師					
	資	器					
	そ	の	89	93	103	75	78
合		計	8,353	8,713	8,943	7,755	8,108

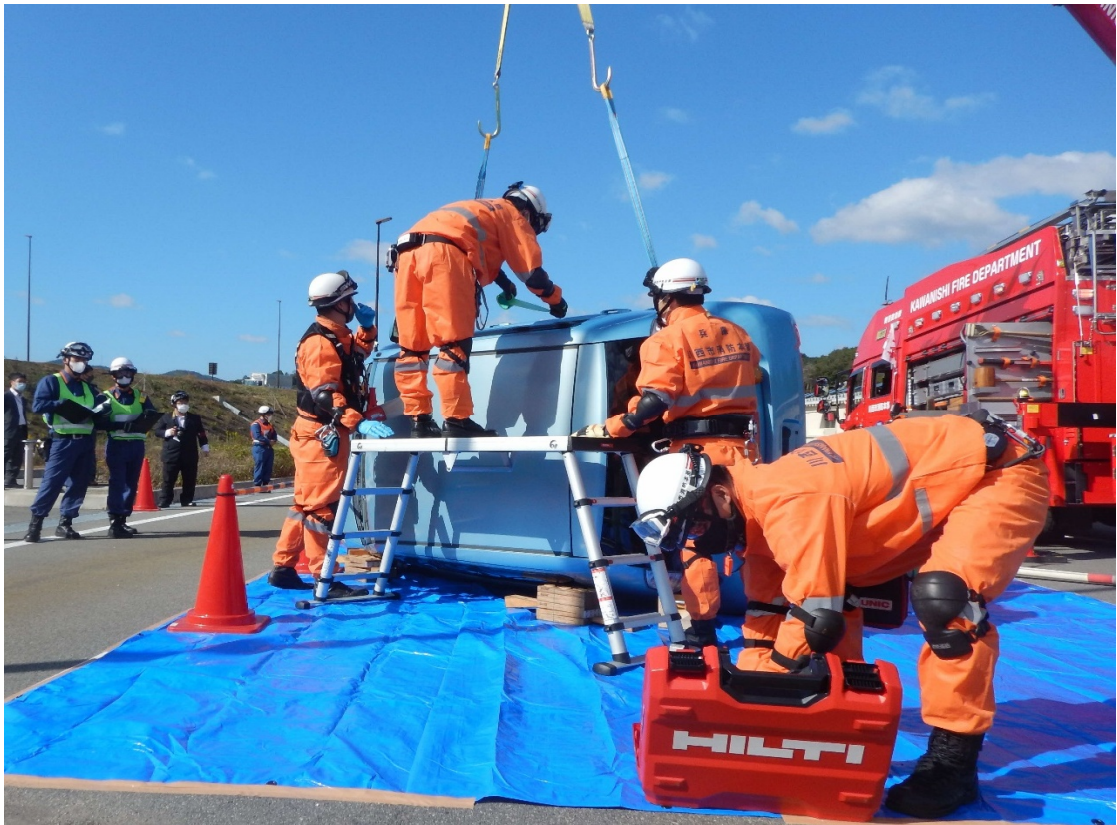


救 助

昨年に比べ 1 件の増加

令和 3 年中の救助出場は、1 2 9 件で令和 2 年と比べ 1 件の増加となり、救助人員は 7 3 人で令和 2 年と比べ 8 人の減少となっています。

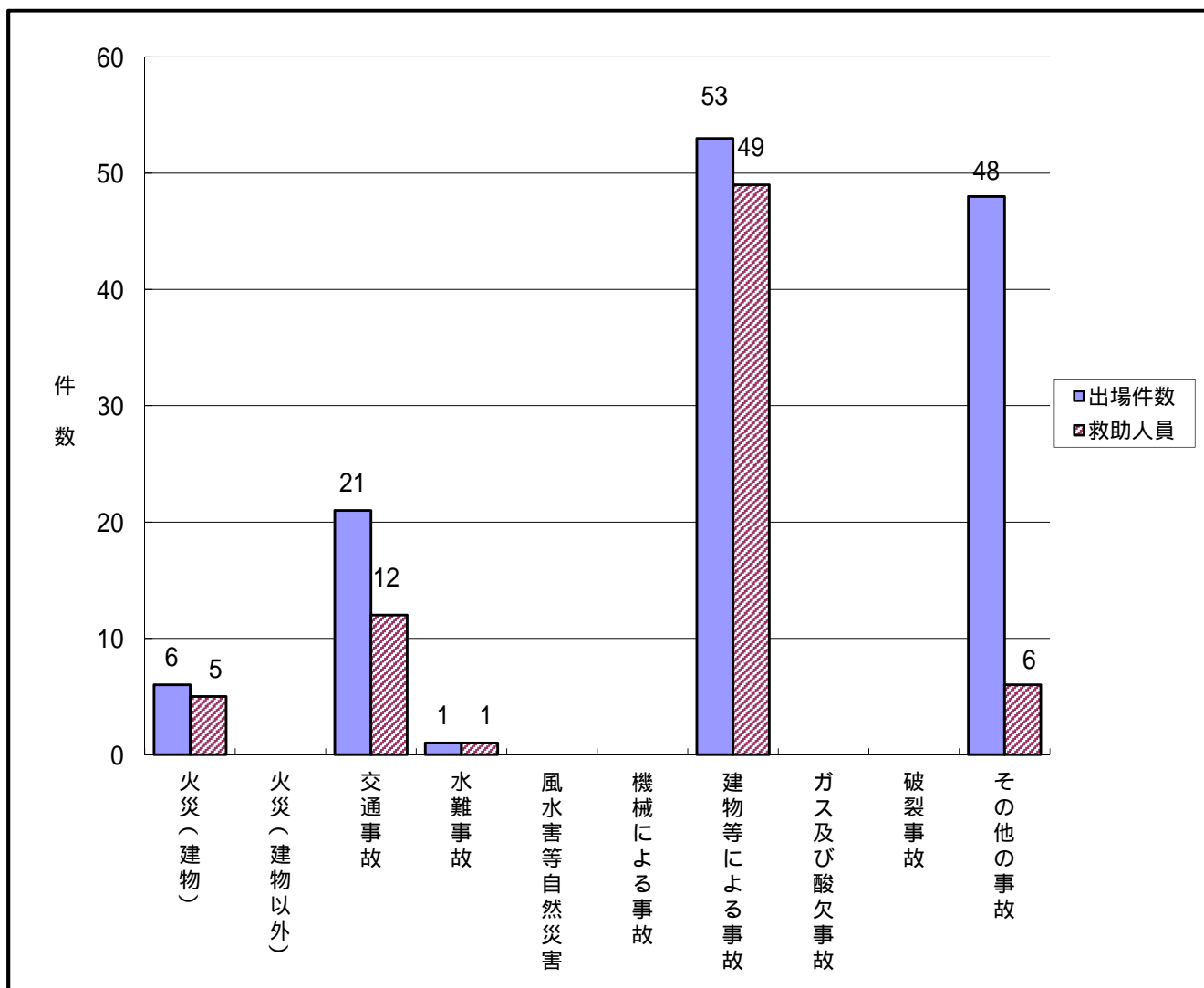
救助出場の事故種別の内訳は、建物火災が 6 件、交通事故が 2 1 件、水難事故が 1 件、建物等による事故が 5 3 件、その他の事故が 4 8 件となっています。



1. 救助出場概要

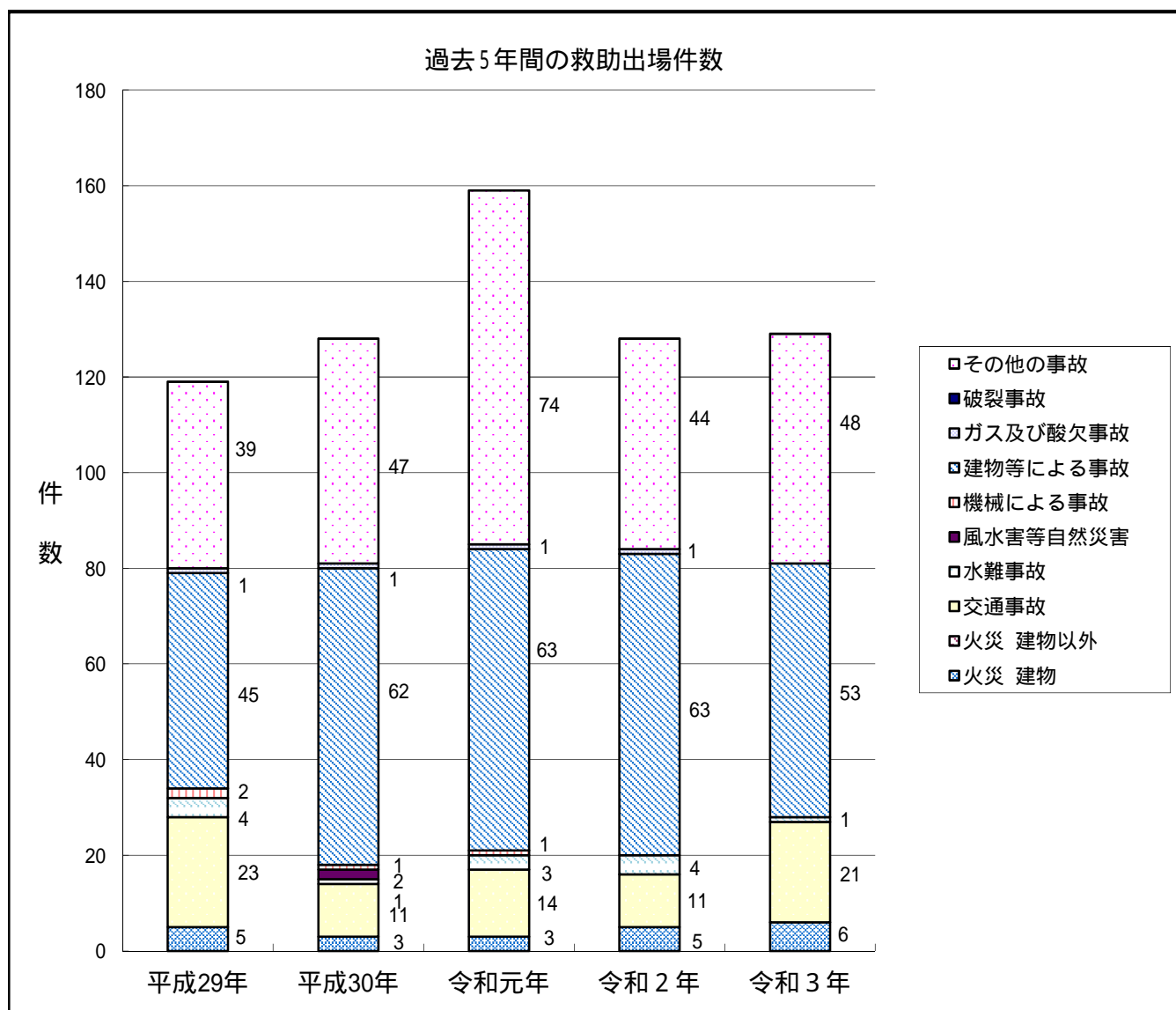
事故種別	区分	出場件数			活動件数			救助人員		
		計	南署	北署	計	南署	北署	計	南署	北署
火災	建物	6	3	3	6	3	3	5	2	3
	建物以外									
交通事故		21	8	13	10	5	5	12	5	7
水難事故		1		1	1		1	1		1
風水害等自然災害										
機械による事故										
建物等による事故		53	30	23	49	26	23	49	26	23
ガス及び酸欠事故										
破裂事故										
その他の事故		48	24	24	6	3	3	6	3	3
合計		129	65	64	72	37	35	73	36	37

2. 救助出場件数及び救助人員



3. 過去5年間の救助出場件数

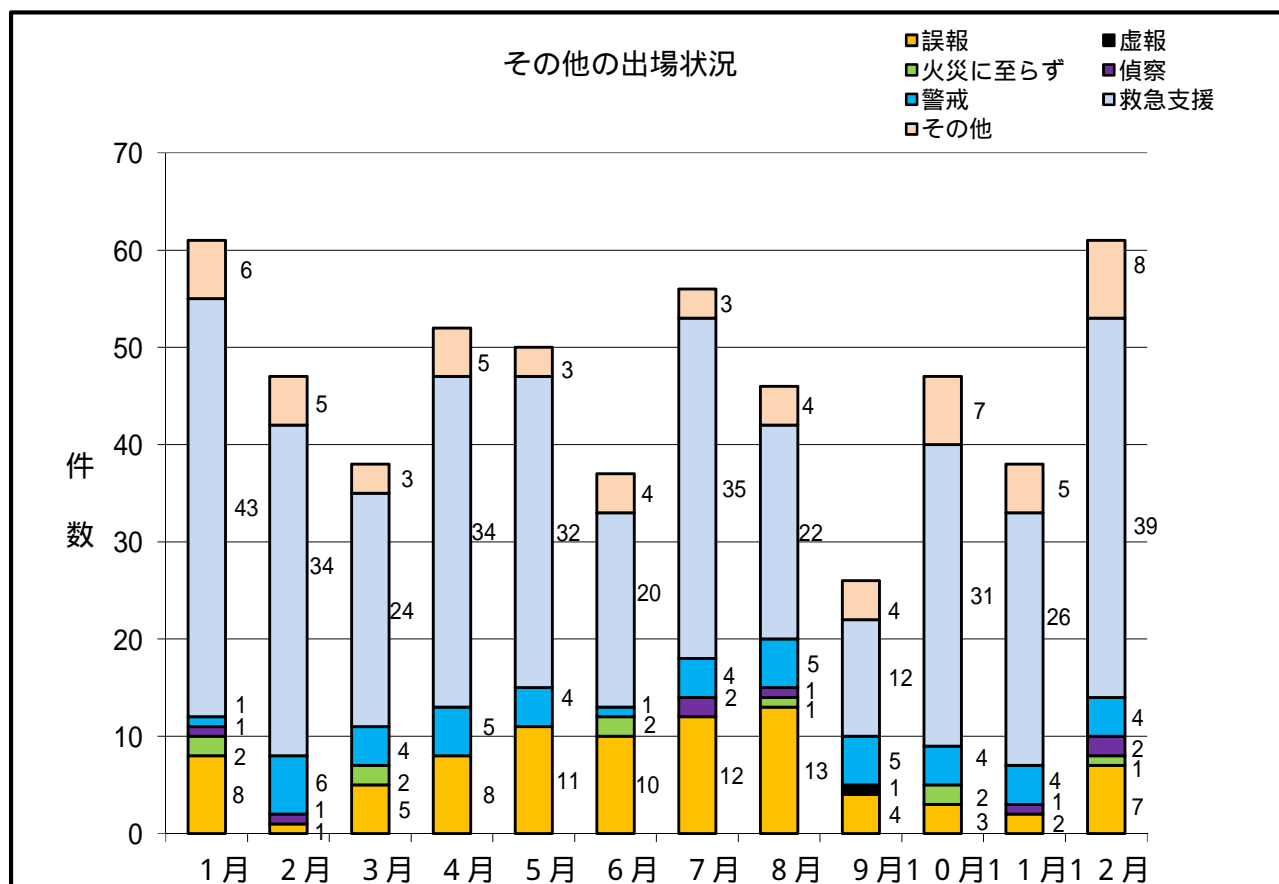
事故種別		年別	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
火災	建物		5	3	3	5	6
	建物以外						
交通事故			23	11	14	11	21
水難事故			4	1	3	4	1
風水害等自然災害				2			
機械による事故			2	1	1		
建物等による事故			45	62	63	63	53
ガス及び酸欠事故			1	1	1	1	
破裂事故							
その他の事故			39	47	74	44	48
合計			119	128	159	128	129



その他の出場状況

1. その他の出場状況

区分 月別	そ の 他 出 場							
	合 計	誤 報	虚 報	火災に 至らず	偵 察	警 戒	救 急 支 援	その他
1月	61	8		2	1	1	43	6
2月	47	1			1	6	34	5
3月	38	5		2		4	24	3
4月	52	8				5	34	5
5月	50	11				4	32	3
6月	37	10		2		1	20	4
7月	56	12			2	4	35	3
8月	46	13		1	1	5	22	4
9月	26	4	1			5	12	4
10月	47	3		2		4	31	7
11月	38	2			1	4	26	5
12月	61	7		1	2	4	39	8
合 計	559	84	1	10	8	47	352	57



2. 調査・訓練・広報活動状況

項目	月別	総数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
総数		5,567	344	642	363	434	485	471	470	408	423	661	479	387
風水害等の災害		4								4				
消防訓練		862	41	42	49	83	76	64	80	59	78	156	80	54
救急訓練		515	23	28	38	38	50	43	39	43	71	56	44	42
救助訓練		1,394	98	117	94	125	163	161	162	128	136	74	56	80
その他の訓練		424	31	52	44	50	21	38	44	32	32	24	44	12
他市派遣訓練		4												4
各種訓練		337	22	26	25	11	38	56	24	25	22	38	20	30
広報活動		634	32	258	36					14		200	86	8
防火指導		19									1	2	6	10
防火立看板設置		41		22	1								18	
消防対象物消防訓練指導		67			3			8	4	3	5	6	26	12
幼年消防クラブ結成式 引継ぎ式		8				1	3	4						
自主防災組織訓練指導		3									1		2	
救急法指導		16				2	5	1	1			4	2	1
応急手当普及啓発活動		28				2	3	8	3	2	2	1	3	4
水利調査		237	15	19	11	18	29	26	13	12	20	24	34	16
地理調査		241	11	18	16	32	18	11	15	39	27	10	28	16
はしご車着梯実態調査		25							25					
防火対象物実態調査		36	1		1	15	14	1	3	1				
住宅防火診断														
その他の警防調査等		35		6	5	2	9	6	1	1	1		4	
警戒活動		30	4	1	1	3		1						20
広聴事務処理		42	5	5	3	2	6	6	2		1	8		4
その他の出場		565	61	48	36	50	50	37	54	45	26	58	26	74
上記以外の調査・事務処理等														

3. 届出書処理状況

項目	月別	総数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
総数		628	66	69	52	36	51	37	27	18	41	65	65	101
火煙上昇届（届出書）		7	1										1	5
火煙上昇届（電話）		495	59	57	40	28	33	28	18	12	28	50	57	85
水道断・減水届出書		1			1									
道路工事届出書		125	6	12	11	8	18	9	9	6	13	15	7	11

気 象

1. 気象状況

指令システム更新事業に伴い未計測。

2. 気象情報等発令状況

種別	月別												合計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
乾燥注意報	4	4	6	5	2	1				5	2	4	33
強風注意報	10	6	6	9	7	2	2	6	4	4	4	7	67
波浪注意報													
濃霧注意報	1	1	5	2	2	1	2		1	2	5	2	24
大雨注意報				1	1	3	6	2	2		2		17
洪水注意報					1	1	1	2					5
雷注意報	4	5	5	5	5	10	11	13	6	4	8	5	81
霜注意報			3	2									5
低温注意報	2	1											3
風雪注意報	1	1										1	3
大雪注意報	1											1	2
着雪注意報												1	1
大雨警報								1					1
洪水警報													
暴風警報								1					1
暴風雪警報	1												1
火災気象通報	7	4	9	10	9	2	1	4	2	6	7	5	66
県気象・天候情報	23	7	6	8	13	7	29	25	4	4	9	18	153
台風情報								3	7				10
竜巻情報			3	1	3		12	5	2		2		28
土砂災害警戒情報							5	4					9
指定河川洪水情報													
震源・震度情報			2		2					3	1	1	9
合計	54	29	45	43	45	27	69	66	28	28	40	45	519

消 防 指 令

消防本部では、消防緊急情報システムを平成8年度に整備し、平成9年4月1日から運用を開始しています。

川西市及び猪名川町の1市1町は、消防緊急情報システムの一部を改修して、平成19年10月1日から通信指令業務の共同運用を開始し、「川西市及び猪名川町消防指令センター（川西市消防本部内）」として運用を開始しました。

システム老朽化に伴う消防緊急情報システムの更新を迎えること、消防力を効率的に運用することを目的として、新たに宝塚市が加わり、川西市及び猪名川町の2市1町は、平成23年4月1日から消防通信指令事務の共同運用を開始しています。

これにより、2市1町からの119番通報は「宝塚市・川西市・猪名川町消防指令センター（宝塚市消防本部内）」で全て受信しています。

1.119番着信回数

月別	火 災		救 急	救 助	その他の		問 い 合 せ		いたずら	まちがい	その他	合 計
	事後 聞知				災害	救急 支援	病院 照会					
1月	10	0	631	10	39	25	97	47	1	27	136	951
2月	1	0	511	7	29	22	70	46	1	39	151	809
3月	8	0	612	7	23	13	95	55	1	71	149	966
4月	3	0	587	8	35	26	110	45	3	43	131	920
5月	7	0	514	5	33	23	119	66	1	54	110	843
6月	3	0	577	4	20	11	116	55	1	53	153	927
7月	1	0	680	5	36	21	117	79	1	68	150	1,058
8月	3	1	599	1	35	16	109	60	1	49	119	916
9月	2	0	519	9	12	9	116	67	0	50	154	862
10月	1	0	639	11	30	24	100	64	1	56	159	997
11月	0	0	595	3	26	23	100	67	2	54	186	966
12月	3	0	707	8	45	27	123	79	0	48	190	1,124
合計	42	1	7,171	78	363	240	1,272	730	13	612	1,788	11,339



2. 電話別119番着信状況

種別	火災		救急	救助	その他の災害		問い合わせ		いたづら	まちがい	その他	合計
	事後 通知				救急 支援		病院 紹介					
NTT固定	7		1,134	4	76	49	136	61	8	73	806	2,244
携帯	24		3,183	61	156	92	777	470	5	442	548	5,196
I P	11	1	2,854	13	131	99	359	199		97	434	3,899
合計	42	1	7,171	78	363	240	1,272	730	13	612	1,788	11,339

3. テレホンガイド利用状況

区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
災害情報	444	194	461	571	339	532	284	435	235	277	157	414	4,343
医療情報	179	172	151	198	239	148	224	182	141	177	128	171	2,110
総着信数	623	366	612	769	578	680	508	617	376	454	285	585	6,453
1日平均	20.10	13.07	19.74	25.63	18.65	22.67	16.39	19.90	12.53	14.65	9.50	18.87	17.68

消 防 施 設

あらゆる災害や事故などに備えて、消防署及び出張所は、消防車両や消防用機器の設置、整備に努めています。また、市民が安全で快適に暮らすことができる街づくりをめざして、きめ細かな消防体制の充実を進めています。

1. 消防水利の現況

区分		公私別	統計	公設	私設
消 火 栓	7.5mm以上100mm未満		858	858	
	100mm以上125mm未満		522	522	
	125mm以上150mm未満		1	1	
	150mm以上200mm未満		733	733	
	200mm以上250mm未満		94	94	
	250mm以上		39	39	
	合 計		2,247	2,247	
防 火 水 槽	4.0m ³ 以上 6.0m ³ 未満		599	387	212
	6.0m ³ 以上10.0m ³ 未満		43	9	34
	10.0m ³ 以上		11	4	7
	合 計		653	400	253
ブ - ル			32	25	7
指 定 消 防 水 利			7	7	

2. 消防車両等配置状況

所属別	車両別	普通ポンプ自動車	水槽付ポンプ車	はしご車 35m級	化学車	救助工作車	救急車	指揮車	積載車	人員搬送車	小型動力ポンプ	後方支援車	消防活動二輪車	その他	
														四輪	二輪
総 数		5	3	1	1	2	5	3	2	1	2	2	1	14	1
本 部		(1)					(2)			1		2		6	1
団								1						1	
南署	本 署	1	1	1		1	2	1	1		1			2	
	久 代	1			1									1	
北署	本 署	1	1				1	1	1		1		1	2	
	清和台	1				1	1							1	
	多 田	1	1				1							1	

() は予備車

3. 消防用機器配置状況

		総 数	南消防署		北消防署			本 部
			本 署	久 代 出 張 所	本 署	清 和 台 出 張 所	多 田 出 張 所	
消防用機器等	放水銃							
	ラインプロポーションナー	6	3	1	1		1	
	ジェットシューター	21	3		14	4		
	オイルフェンス	100					100	
	防災工具	5	1	1	1	1	1	
救急用機器等	人工蘇生器	55	15	2	10	11	17	
	自動吸引器	7	3		1	1	2	
	血圧計	30	12	1	6	5	6	
	喉頭鏡	22	7	1	5	3	6	
	自動体外式除細動器	23	8	1	4	3	5	2
	自動式心マッサージ器	1					1	
	患者監視装置	7	3		1	1	2	
訓練用資器材	蘇生訓練用人形(成人)	31	8		7	4	6	6
	蘇生訓練用人形(小児)	9	1		2	1	2	3
	蘇生訓練用人形(乳児)	8	2		1	1		4
	AEDトレーナー	21	3		2	2	3	11
	気管挿管訓練人形	6	2		2		2	
	分娩介助モデルセット	1						1
一般救助用器具	かぎ付きはしご	6	3	1		1	1	
	三連はしご	6	2		2	1	1	
	ワイヤはしご	2	1			1		
	空気式救助マット	2	1			1		
	救命索発射銃	2	1			1		
	サバイバースリング又は救助用縛帯	11	5	1		5		
	平担架	3	2			1		
重量物排除用器具	油圧ジャッキ	2	1			1		
	油圧スプレッダー	2	1			1		
	可搬ウインチ	3	2			1		
	ワイヤロープ	8	4			4		
	マンホール救助器具	3	2			1		
切断用器具	油圧切断機	2	1			1		
	エンジンカッター	4	2		1	1		
	ガス溶断器	2	1			1		
	チェーンソー	5	2	1	1	1		
	鉄線カッター	11	3	3	1	1	3	

		総 数	南消防署		北消防署			本 部
			本 署	久 代 出 張 所	本 署	清 和 台 出 張 所	多 田 出 張 所	
破壊器具	万 能 斧	15	4	2	3	2	4	
	ハ ン マ ー	11	3	2	2	2	2	
	携帯用コンクリート破壊器具	3	1		1	1		
検知・測定用器具	可燃性ガス測定器	3				3		
	有毒ガス測定器	7	3	1	1	1	1	
	酸素濃度測定器							
	放射線測定器	8				8		
呼吸保護用器具	空気呼吸器	52	22	6	8	9	7	
	予備空気ボンベ	105	32	12	19	25	17	
隊員保護用器具	耐 電 手 袋	15	4	2	2	5	2	
	携 帯 警 報 器	48	18	6	8	9	7	
	防 毒 マ ス ク	21			8	10	3	
	化 学 防 護 服	56	22		7	20	7	
	陽 圧 式 化 学 防 護 服	5				5		
	耐 熱 服	2		2				
放射線防護服	放 射 線 防 護 服	2				2		
検索用器具	簡易画像探索機	1				1		
除染用器具	除 染 シ ャ ワ ー	1				1		
	除 染 剤 散 布 器	1				1		
水難救助用器具	潜 水 器 具 一 式	10	4		6			
	救 命 胴 衣 (PFD)	24	4	4	8	4	4	
	水 難 救 助 用 ヘ ル メ ッ ト	13	7		6			
	ス 口 ー バ ッ ク	13	3	2	2	4	2	
	救 命 胴 衣	49	20	4	16	2	7	
	水 中 投 光 器							
	救 命 浮 標	8	2		4	1	1	
	浮 標	4	2		2			
	救 命 ボ ー ト	2	1		1			
	船 外 機	2	1		1			
山岳救助用器具	登 山 器 具 一 式	2	1			1		
	バ ス ケ ッ ト 担 架	3	2			1		

		総 数	南消防署		北消防署			本 部
			本 署	久 代 出 張 所	本 署	清 和 台 出 張 所	多 田 出 張 所	
その他の救助用工具	投 光 器 一 式	15	6	2	3	2	2	
	携 帯 投 光 器	61	18	4	20	6	13	
	携 帯 拡 声 器	19	6	2	6	3	2	
	携 帯 無 線 機	93	25	6	18	10	11	23
	応 急 処 置 セ ッ ト	5	2	1		2		
	車 両 移 動 器 具	4	4					
	そ の 他 の 携 帯 救 助 工 具	2	1			1		
除重量物 用器具排	マット型空気ジャッキ式	2	1			1		
	大型油圧スプレッダー	1				1		
切断用器具	空 気 鋸	2	1			1		
	大 型 油 圧 切 断 機	1				1		
	空 気 切 断 機	2	1			1		
破壊用 器具	削 岩 機	1				1		
	ハ ン マ ド リ ル	2	1			1		
呼吸保護用器具	酸 素 呼 吸 器	5				5		
	予 備 酸 素 ポ ン ベ	5				5		
	簡 易 呼 吸 器	2				2		
	防 塵 マ ス ク	11	6			5		
	送 排 風 機	3	2			1		
隊員保護用器具	耐 電 衣	8	6			2		
	耐 電 ズ ボ ン	8	6			2		
	耐 電 長 靴	8	6			2		
	特 殊 ヘ ル メ ッ ト							
その他の救助用器具	緩 降 機	2				2		
	口 ー プ 登 降 機	4	2			2		
	発 電 機	17	6	2	4	3	2	
高度救助用器具	画 像 探 索 機	1				1		
	地 中 音 響 探 知 機	1				1		
	熱 画 像 直 視 装 置	4	1	1	1	1		
	夜 間 用 暗 視 装 置							

4. 消防ポンプ車等性能一覧

所属・車種		名称	呼称名	車名	年式	出力	主な機装	
							級別	特記
本部	救急車	川消 9	トヨタ	H22	151		高規格	
	救急車	川消 3	トヨタ	H25	151		高規格	
	普通ポンプ車	川消 22	日野	H18	150	A-2		
	人員搬送車	川消 1	日産	H7	155			
	後方支援車	ウェイク	ダイハツ	H29	52			
	後方支援車	ロッキー	ダイハツ	R2	72			
	指揮車	川消 16	日産	H18	140		消防団車両	
南署	本署	普通ポンプ車	川消 12	トヨタ	H22	150	A-2	小型動力ポンプ
		水槽付ポンプ車	川消 25	日野	H23	220	A-2	水 1,500ℓ CAFS装置
		はしご車	川消 21	日野	H26	270	3.5m級	先端屈折式 水路管
		救助工作車	川消 23	日野	R2	150	A-2	ポンプ付 ウインチ 4.4t
		積載車	川消 14	トヨタ	H19	100		小型動力ポンプ
		救急車	川消 26	トヨタ	H30	151		高規格
		救急車	川消 15	トヨタ	H27	151		高規格
	指揮車	川消 24	トヨタ	H27	151			
	久代	普通ポンプ車	川消 8	日野	R1	150	A-2	水 600ℓ CAFS装置
		化学車	川消 5	日野	H18	220	A-2	薬液 300ℓ 水 1,000ℓ
北署	本署	普通ポンプ車	川消 4	日野	R2	150	A-2	水 1,300ℓ フォームプロ
		水槽付ポンプ車	川消 10	日野	R1	220	A-2	水 1,500ℓ CAFS装置
		積載車	川消 7	トヨタ	H28	155		
		救急車	川消 20	トヨタ	H28	151		高規格
		指揮車	川消 17	日野	H19	140		
		消防活動二輪車	赤バイ	ホンダ	H9	25		
	清和台	普通ポンプ車	川消 2	日野	H29	150	A-2	水 600ℓ CAFS装置
		救助工作車	川消 28	日野	R1	240		クレーン 2.9t ウインチ 5t
		救急車	川消 11	トヨタ	H29	151		高規格
	多田	普通ポンプ車	川消 27	日野	H27	150	A-2	水 600ℓ CAFS装置
水槽付ポンプ車		川消 13	日野	H30	240	A-2	水 1,500ℓ CAFS装置	
救急車		川消 19	トヨタ	R2	151		高規格	